

アメダス年報2010 収録ファイル フォーマット表

気象庁観測部観測課統計室

アメダス 10 分・時別値ファイル

■収録内容

アメダス 10 分・時別データを 1 ヶ月 1 地点 1 ファイルごとに収録している。

■ファイル名

amd_10min h _YYYYMM.FFNNN （YYYY：西暦年、MM：月、FFNNN：観測所番号）

■レコード仕様

記録形式：バイナリ形式（バイトオーダー：リトルエンディアン）

ソート順序：観測時刻順

ファイルサイズ：1 観測時刻 262 バイト×6×24×月の日数（28 日：1,056,384 バイト～31 日：1,169,568 バイト）

■記録形式

◆ファイル全体構造

項目	1 日 00 時 10 分のデータ	1 日 00 時 20 分のデータ		末日 23 時 50 分のデータ	末日 24 時 00 分のデータ
バイト数	262	262		262	262

観測項目名	地点情報	雨	風	気温	日照	積雪
バイト数	50	52	84	40	20	16
開始バイト	1	51	103	187	227	247

◆1 観測時刻分の構造

観測項目名	地点情報								
詳細項目	機関番号	観測所番号（上 2 桁）	観測所番号（下 3 桁）	観測所種別	緯度	経度	標高	雨量計地上の高さ	風向風速計の高さ
単位					度+0.1 分	度+0.1 分	0.1m	0.1m	0.1m
バイト数	2	2	4	2	4	4	2	2	2
開始バイト	1	3	5	9	11	15	19	21	23

（緯度・経度）度を 100 倍したものに、分（0.1 分単位）を加算する。

例：42 度 51.7 分→4251.7 値を 10 倍し 42517 が入っている

（標高）2000m を加算したものを 10 倍している。

例：2.1m→値に 2000m を加算し、10 倍した 20021 が入っている。

地点情報									
温度計地上の高さ（m）	予備	予備	予備	予備	予備	予備	予備	年	月
0.1m									
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
25	27	29	31	33	35	37	39	41	43

地点情報			雨						
日	時	分	降水積算カウン タ	10 分間降水量	利用フラグ	予備	予備	1 時間降水量	利用フラグ
				0.1mm				0.1mm	
2	2	2	4	4	1	1	2	4	1
45	47	49	51	55	59	60	61	63	67

雨									
予備	予備	最大 10 分間降水 量（前 10 分間）	利用フラグ	予備	予備	最大 10 分間降水 量(前 10 分間) 起時 HH	最大 10 分間降水 量(前 10 分間) 起時 MM	最大 1 時間降水 量(前 10 分間)	利用フラグ
		0.1mm						0.1mm	
1	2	4	1	1	2	4	4	4	1
68	69	71	75	76	77	79	83	87	91

雨				風					
予備	予備	最大 1 時間降水 量(前 10 分間) 起時 HH	最大 1 時間降水 量(前 10 分間) 起時 MM	最大瞬間風速 (前 10 分間)	利用フラグ	予備	予備	最大瞬間風速(前 10 分間)の風向 (16 方位)	最大瞬間風速(前 10 分間)の風向 (36 方位)
		時	分	0.1m/s					
1	2	4	4	4	1	1	2	4	4
92	93	95	99	103	107	108	109	111	115

風									
最大瞬間風速(前 10 分間)の起時 HH	最大瞬間風速(前 10 分間)の起時 MM	平均風向（前 10 分間のベクトル 平均）（16 方位）	利用フラグ	予備	予備	平均風向（前 10 分間のベクトル 平均）（36 方位）	利用フラグ	予備	予備
時	分								
4	4	4	1	1	2	4	1	1	2
119	123	127	131	132	133	135	139	140	141

風									
風程カウンタ	利用フラグ	予備	予備	風程有効デー タ 数	平均風速（10 分 移動平均）	利用フラグ	予備	予備	最大風速(前 10 分間)
					0.1m/s				0.1m/s
4	1	1	2	4	4	1	1	2	4
143	147	148	149	151	155	159	160	161	163

風							気温		
利用フラグ	予備	予備	最大風速(前 10 分間)の風向 (16 方位)	最大風速(前 10 分間)の風向 (36 方位)	最大風速(前 10 分間)の起時 HH	最大風速(前 10 分間)の起時 MM	気温	利用フラグ	予備
					時	分	0.1℃		
1	1	2	4	4	4	4	4	1	1
167	168	169	171	175	179	183	187	191	192

気温									
予備	最高気温 (前 10 分間)	利用フラグ	予備	予備	最高気温(前 10 分間)起時 HH	最高気温(前 10 分間)起時 MM	最低気温 (前 10 分間)	利用フラグ	予備
	0.1℃				時	分	0.1℃		
2	4	1	1	2	4	4	4	1	1
193	195	199	200	201	203	207	211	215	216

気温			日照						
予備	最低気温起時(前 10 分間)HH	最低気温(前 10 分間)起時 MM	日照積算カウンタ	10 分間日照時間	利用フラグ	予備	予備	1 時間日照時間	利用フラグ
	時	分		1s				0.1h	
2	4	4	4	4	1	1	2	4	1
217	219	223	227	231	235	236	237	239	243

積雪									
予備	予備	積雪の深さ	利用フラグ	予備	予備	積雪の深さの前 1 時間差	利用フラグ	予備	予備
		cm				cm			
1	2	4	1	1	2	4	1	1	2
244	245	247	251	252	253	255	259	260	261

◆説明

◇機関番号：気象庁による観測は常に 1

◇観測所種別：下表のとおり

コード	観測所種別
0	地上気象観測実施地点
1	それ以外

◇風向 16 方位対応表

コード	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
風向	静穏	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N

◇利用フラグ：下表のとおり

値	品質	現象なし区別	品質の意味	統計値区分
0、1	正常	数値	観測・統計値の品質は正常である	正常値
2、3		現象なし		
8、9	準正常 （やや疑わしい）	数値	観測・統計結果にやや疑問がある、または統計対象となる資料の一部が許容する範囲内で欠けている	準正常値
10、11		現象なし		
32、33	観測値は期間内で資料数が不足している	数値	統計対象となる資料の一部が許容する範囲を超えて欠けている	資料不足値
34、35		現象なし		
16、17	非常に疑わしい	数値	観測・統計結果にかなり疑問がある	疑問値
18、19		現象なし		
24、25	利用に適さない	数値	休止や測器の故障等により観測・統計値が得られない、または誤差が大きく明らかに間違いだと判断される	欠測
26、27		現象なし		
40～43	計画休止のため欠測	－	この要素は観測していない	－
48～51	障害のため欠測	－		
56～59	この要素は観測していない	－	この要素は観測していない	－
127	（未作成）	－		

データを取得できなかった時には、初期値（大きさが1バイトの項目：127、2バイトの項目：32, 767、4バイトの項目：2, 147, 483, 647）が格納されている。

アメダス 日別値ファイル

■収録内容

アメダス日別データを1ヶ月1地点1ファイルごとに収録している。

■ファイル名

amd_d_YYYYMM.FFNNN（YYYY：西暦年、MM：月、FFNNN：観測所番号）

■レコード仕様

記録形式：バイナリ形式（バイトオーダー：リトルエンディアン）

ファイルサイズ：1日1126バイト×31日

ソート順序：観測日順

■記録形式

◆ファイル全体構造

項目	1日のデータ	2日のデータ		31日のデータ
バイト数	1126	1126		1126

◆1日分の構造

項目	機関番号	観測所番号 (上2桁)	観測所番号 (下3桁)	年	月	日	予備	雨				
								日降水量	利用フラグ	予備	予備	日最大10分間降水量
単位								0.1mm				0.1mm
バイト数	2	2	4	2	2	2	20	4	1	1	2	4
開始バイト数	1	3	5	9	11	13	15	35	39	40	41	43

項目	雨											
	利用フラグ	予備	予備	日最大10分間降水量起時HH	日最大10分間降水量起時MM	利用フラグ	予備	予備	日最大1時間降水量	利用フラグ	予備	予備
単位				時	分				0.1mm			
バイト数	1	1	2	4	4	1	1	2	4	1	1	2
開始バイト数	47	48	49	51	55	59	60	61	63	67	68	69

項目	雨						風					
	日最大1時間降水量起時HH	日最大1時間降水量起時MM	利用フラグ	予備	予備	予備	日平均風速	利用フラグ	予備	予備	日最大瞬間風速	利用フラグ
単位	時	分					0.1m/s				0.1m/s	
バイト数	4	4	1	1	2	160	4	1	1	2	4	1
開始バイト数	71	75	79	80	81	83	243	247	248	249	251	255

項目	風											
	予備	予備	日最大瞬間 風速の風向 (16 方位)	日最大瞬間 風速の風向 (36 方位)	利用フラグ	予備	予備	日最大瞬間 風速の起時 HH	日最大瞬間 風速の起時 MM	利用フラ グ	予備	予備
単位												
バイト数	1	2	4	4	1	1	2	4	4	1	1	2
開始バイト数	256	257	259	263	267	268	269	271	275	279	280	281

項目	風											
	日最大風速	利用フラグ	予備	予備	日最大風速 の風向(16 方位)	日最大風速 の風向(36 方位)	利用フラグ	予備	予備	日最大風 速の起時 HH	日最大風 速の起時 MM	利用フラ グ
単位	0.1m/s									時	分	
バイト数	4	1	1	2	4	4	1	1	2	4	4	1
開始バイト数	283	287	288	289	291	295	299	300	301	303	307	311

項目	風							気温				
	予備	予備	日最多風向 (16 方位)	利用フラグ	予備	予備	予備	日平均気温	利用フラ グ	予備	予備	日最高気 温
単位								0.1℃				0.1℃
バイト数	1	2	4	1	1	2	80	4	1	1	2	4
開始バイト数	312	313	315	319	320	321	323	403	407	408	409	411

項目	気温											
	利用フラグ	予備	予備	日最高気温 起時 HH	日最高気温 起時 MM	利用フラグ	予備	予備	日最低気 温	利用フラ グ	予備	予備
単位				時	分				0.1℃			
バイト数	1	1	2	4	4	1	1	2	4	1	1	2
開始バイト数	415	416	417	419	423	427	428	429	431	435	436	437

項目	気温						日照					積雪
	日最低気温 起時 HH	日最低気温 起時 MM	利用フラグ	予備	予備	予備	日照時間日 合計	利用フラグ	予備	予備	予備	日最深積 雪
単位	時	分					0.1 h					cm
バイト数	4	4	1	1	2	80	4	1	1	2	80	4
開始バイト数	439	443	447	448	449	451	531	535	536	537	539	619

項目	積雪											
	利用フラグ	予備	予備	日最深積雪 起時 HH	日最深積雪 起時 MM	利用フラグ	予備	予備	積雪前 1 時間差日 合計	利用フラ グ	予備	予備
単位				時	分				cm			
バイト数	1	1	2	4	4	1	1	2	4	1	1	2
開始バイト数	623	624	625	627	631	635	636	637	639	643	644	645

項目	積雪	予備
	予備	予備
単位		
バイト数	80	400
開始バイト数	647	727

◆説明

◇機関番号：気象庁による観測は常に 1

◇風向 16 方位対応表

コード	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
風向	静穏	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N

◇利用フラグ

値	品質	現象なし区別	品質の意味	統計値区分
0、1	正常	数値	観測・統計値の品質は正常である	正常値
2、3		現象なし		
8、9	準正常 (やや疑わしい)	数値	観測・統計結果にやや疑問がある、または統計 対象となる資料の一部が許容する範囲内で欠け ている	準正常値
10、11		現象なし		
32、33	観測値は期間内で資 料数が不足している	数値	統計対象となる資料の一部が許容する範囲内を 超えて欠けている	資料不足値
34、35		現象なし		
16、17	非常に疑わしい	数値	観測・統計結果にかなり疑問がある	疑問値
18、19		現象なし		
24、25	利用に適さない	数値	休止や測器の故障等により観測・統計値が得ら れない、または誤差が大きく明らかに間違いだと 判断される	欠測
26、27		現象なし		
40～43	計画休止のため欠測	—		
48～51	障害のため欠測	—		
56～59	この要素は観測して いない	—	この要素は観測していない	—
127	(未作成)			

[illegible]

(28)	(29)	(30)	(31)	(32)	(33)	(34)	(35)	(36)	(37)	(38)	(39)	(40)
最大 1 時間 降水量 + RMK	(同左起日) +(時分× 10+RMK)	最大風速 + RMK	最大風速風 向 + RMK	(同左起日) +(時分× 10+RMK)	最高気温 + RMK	(同左起日) +(時分× 10+RMK)	最低気温 + RMK	(同左起日) +(時分× 10+RMK)	日最高気温 の平均 + RMK	日最低気温 の平均 + RMK	予備	予備
0.1mm	日時分	0.1m/s	16方位	日時分	0.1℃	日時分	0.1℃	日時分	0.1℃	0.1℃	—	—
2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2

◆データ説明

- 「観測所種別」、「半旬番号」、「RMK（リマーク：値の品質）」、「風向」については、下記符号説明の通り。
- データは、小数点を含まない整数型（有効精度分の整数値）。各項目で、上位 2 バイトに値、下位 2 バイトに RMK が入力されている。
ただし、起時について、(14) (27)については、上位 2 バイトに日×100、下位 2 バイトに RMK が入力されており、(23)については、上位 2 バイトに日×100 と時の和、(17)(25)(29)(32)(34)(36)については、上位 2 バイトに日、下位 2 バイトには、(時分×10) と(RMK)との和が入力されている。
- 最大 1 時間降水量、最大風速及び最高・最低気温の統計値は、2002 年までは 1 時間値（正時値）を用い、2003 年以降は 10 分値（正 10 分値）を用い、2008 年以降はアメダスデータ等統合処理システムに移行した観測地点から順次 1 分値を用いて求めている。
- データ項目で観測値がない場合は、初期値（2 バイトで 0×7FFF）が入力されている。
【注意】(17)(25)(29)(32)(34)(36)については、上位 2 バイトの起日で 1 つの初期値（2 バイトで 0×7FFF）、下位 2 バイトの（起時分×10 + RMK）で 1 つの初期値（2 バイトで 0×7FFF）となる。
- 一年中観測を行わなかった地点は、統計値ファイルが存在しない
- 2008 年 3 月 26 日に積雪差翌 9-当 9 時の統計を廃止し、以降予備とした。
注) 積算気温は 10 倍した値が入力されている。

◆符号説明

◇観測所種別

コード	観測所種別
0	雪のみを観測する地点
1	降水量のみを観測する地点
2	降水量、雪を観測する地点
4	降水量、風、気温、日照時間の 4 要素を観測する地点、または 降水量、風、気温の 3 要素を観測する地点
5	降水量、風、気温、日照時間、雪の 5 要素を観測する地点

◇半旬番号

コード	暦日半旬 am5d	コード	通年半旬 a5d
1	1～ 5 日	1	1/1～1/5
2	6～10 日	2	1/6～1/10
3	11～15 日
4	16～20 日	12	2/25～3/1
5	21～25 日
6	26～月末	72	12/22～12/26
		73	12/27～12/31

* 閏年の第 12 通年半旬は 2/25～3/1 の 6 日間になる。

◇RMK（リマーク）

コード	品質
0	欠測
1	資料不足値
5	準正常値
8	正常値

◇風向 16 方位対応表

コード	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
風向	静穏	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N

[illegible]

[illegible]

◇旬月別階級区分日数部

[illegible][illegible][illegible][illegible]

(56) 予備	(57) 予備	(58) 予備	(59) 予備	(60) 予備	(61) 予備	(62) 予備	(63) 予備	(64) 予備	(65) 積雪差日合計+RMK ≥3cm	(66) 積雪差日合計+RMK ≥10cm	(67) 積雪差日合計+RMK ≥20cm	(68) 積雪差日合計+RMK ≥50cm	(69) 積雪差日合計+RMK ≥100cm
—	—	—	—	—	—	—	—	—	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2

[illegible]

◆データ説明

- 「観測所種別」、「旬番号」、「RMK（リマーク：値の品質）」、「風向」については、下記符号説明の通り。
- データは、小数点を含まない整数型（有効精度分の整数値）。各項目で、上位 2 バイトに値、下位 2 バイトに RMK が入力されている。
- 最大 1 時間降水量、最大風速及び最高・最低気温の統計値は、2002 年までは 1 時間値（正時値）を用い、2003 年以降は 10 分値（正 10 分値）を用い、2008 年以降はアメダスデータ等統合処理システムに移行した観測地点から順次 1 分値を用いて求めている。
ただし、起時について、(23)については、上位 2 バイトに（日×100）と（時）の和、下位 2 バイトに RMK が入力されており、(14)(27)については、上位 2 バイトに日×100、下位 2 バイトに RMK が入力されている。(17)(25)(29)(32)(34)(36)については、上位 2 バイトに日、下位 2 バイトには（時分×10）と（RMK）との和が入力されている。
- データ項目で観測値がない場合は、初期値（short 2 バイトの 0×7FFF）で埋められている。
【注意】(17)(25)(29)(32)(34)(36)については、上位 2 バイトの起日で 1 つの初期値（2 バイトで 0×7FFF）、下位 2 バイトの（起時分×10 + RMK）で 1 つの初期値（2 バイトで 0×7FFF）となる。
- 一年中観測を行わなかった地点は、統計値ファイルが存在しない
- 2008 年 3 月 26 日に積雪差翌 9-当 9 時の統計を廃止し、以降予備とした。

注）積算気温では 10 倍した値が入力されている。

◆符号説明

◇観測所種別

コード	観測所種別
0	雪のみを観測する地点
1	降水量のみを観測する地点
2	降水量、雪を観測する地点
4	降水量、風、気温、日照時間の 4 要素を観測する地点、または降水量、風、気温の 3 要素を観測する地点
5	降水量、風、気温、日照時間、雪の 5 要素、または降水量、風、気温、雪の 4 要素を観測する地点

◇旬番号

コード	旬・月
1	上旬
2	中旬
3	下旬
4	月

◇RMK（リマーク）

コード	品質
0	欠測
1	資料不足値
5	準正常値
8	正常値

◇風向 16 方位対応表

コード	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
風向	静穏	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N

アメダス 月・年別値ファイル

■収録内容

地域気象観測所で1年間に観測された、月・年別統計値を、観測地点別に収録している。

■ファイル名

amaFFNNN_YYYY.csv （YYYY：西暦年、FFNNN：観測所番号）

■レコード仕様

記録形式：テキスト形式（CSV）形式

ファイルサイズ：（1要素 143バイト＋改行コード）×68要素

レコード長：143バイト＋改行コード

ソート順序：要素番号

■記録形式

◆レコード全体構造

項目	要素番号	西暦年	観測所番号	月別値												年別値	改行コード
				1月＋ RMK	2月＋ RMK	3月＋ RMK	4月＋ RMK	5月＋ RMK	6月＋ RMK	7月＋ RMK	8月＋ RMK	9月＋ RMK	10月＋ RMK	11月＋ RMK	12月＋ RMK		
バイト数	2	4	5	8+1	8+1	8+1	8+1	8+1	8+1	8+1	8+1	8+1	8+1	8+1	8+1	8+1	
開始バイト	1	4	9	15	25	35	45	55	65	75	85	95	105	115	125	135	

※それぞれの項目の間にはカンマ(1バイト分)が入る。

※改行コード：CD-ROMの場合は2バイト

◆データ説明

- 「要素番号」、「RMK（リマーク：値の品質）」、「風向」については、下記符号説明の通り。
- データは、小数点を含まない整数型（有効精度分の整数値）。
- 一年中観測を行わなかった地点は、統計値ファイルが存在しない

◆符号説明

コード	要素名	単位	コード	要素名	単位
1	月（年）間降水量	0.1mm	41	日最高気温 35℃以上の日数	日数
2	月（年）最大 1 時間降水量	0.1mm	42	日最低気温 0℃未満の日数	日数
3	月（年）最大 1 時間降水量の起日・起時	月×1000000+日×10000+時×100+分	43	日最低気温 25℃以上の日数	日数
4	月（年）最大日降水量	0.1mm	44	日照時間合計 0.1 時間未満の日数	日数
5	月（年）最大日降水量の起日	月×1000000+日×10000	45	積雪差日合計 3cm 以上の日数	日数
6	月（年）平均風速	0.1m/s	46	積雪差日合計 5cm 以上の日数	日数
7	月（年）最大風速	0.1m/s	47	積雪差日合計 10cm 以上の日数	日数
8	月（年）最大風速の起日・起時	月×1000000+日×10000+時×100+分	48	積雪差日合計 20cm 以上の日数	日数
9	月（年）最大風速時の風向	16 方位	49	積雪差日合計 50cm 以上の日数	日数
10	月（年）間最多風向	16 方位	50	積雪差日合計 100cm 以上の日数	日数
11	積算気温 注 1)	1℃	51	予備	—
12	月（年）平均気温	0.1℃	52	予備	—
13	日最高気温の月（年）平均	0.1℃	53	予備	—
14	日最低気温の月（年）平均	0.1℃	54	予備	—
15	月（年）最高気温	0.1℃	55	予備	—
16	月（年）最高気温の起日・起時	月×1000000+日×10000+時×100+分	56	予備	—
17	月（年）最低気温	0.1℃	57	日最深積雪 3cm 以上の日数	日数
18	月（年）最低気温の起日・起時	月×1000000+日×10000+時×100+分	58	日最深積雪 5cm 以上の日数	日数
19	月（年）間日照時間	0.1h	59	日最深積雪 10cm 以上の日数	日数
20	積雪差の月（年）合計	cm	60	日最深積雪 20cm 以上の日数	日数
21	積雪差の翌 9-当 9 時の（年）合計	cm	61	日最深積雪 50cm 以上の日数	日数
22	積雪差日合計の月（年）最大	cm	62	日最深積雪 100cm 以上の日数	日数
23	積雪差日合計の月（年）最大の起日・起時	月×1000000+日×10000	63	日最深積雪 200cm 以上の日数	日数
24	月（年）最深積雪	cm	64	月（年）最大 10 分間降水量	0.1mm
25	月（年）最深積雪の起日・起時	月×1000000+日×10000+時×100	65	月（年）最大 10 分間降水量の起日・起時	月×1000000+日×10000+時×100+分
26	日降水量 1mm 以上の日数	日数	66	月（年）最大瞬間風速	0.1m/s
27	日降水量 10mm 以上の日数	日数	67	月（年）最大瞬間風速の起日・起時	月×1000000+日×10000+時×100+分
28	日降水量 30mm 以上の日数	日数	68	月（年）最大瞬間風速の風向	16 方位
29	日降水量 50mm 以上の日数	日数			
30	日降水量 70mm 以上の日数	日数			
31	日降水量 100mm 以上の日数	日数			
32	日最大風速 10m/s 以上の日数	日数			
33	日最大風速 15m/s 以上の日数	日数			
34	日最大風速 20m/s 以上の日数	日数			
35	日最大風速 30m/s 以上の日数	日数			
36	日平均気温 0℃未満の日数	日数			
37	日平均気温 25℃以上の日数	日数			
38	日最高気温 0℃未満の日数	日数			
39	日最高気温 25℃以上の日数	日数			
40	日最高気温 30℃以上の日数	日数			

注 1) 元の値を 10 倍した値が入力されている

注 2) 2008 年 3 月 26 日に積雪差翌 9-当 9 時の統計を廃止し、以降予備とした。

◇RMK（リマーク）

コード	品質
0	欠測
1	資料不足値
5	準正常値
7	欠測または統計していない
8	正常値

◇風向 16 方位対応表

コード	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
風向	静穏	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N

アメダス 極値・順位値ファイル（全国1ファイル形式）

■収録内容

地域気象観測所で観測された、極値・順位値を収録している。

■ファイル名

arank.txt

■レコード仕様

記録形式：テキスト形式

ファイルサイズ：1レコード（217バイト＋改行コード） × 13（全月＋年） × 最大28要素（要素数は観測所によって異なる） × 観測所数

レコード長：217バイト＋改行コード

ソート順序：観測所番号、要素番号、月

■記録形式

◆レコード全体構造

項目	管区コード	要素番号	観測所番号	月	観測所名 (カナ)	統計期間				第1位				
						開始		終了		値	リマーク	起日		
						年	月	年	月			年	月	日
バイト数	1	2	5	2	46	4	2	4	2	6	1	4	2	2
開始バイト	1	2	4	9	11	57	61	63	67	69	75	76	80	82

第 2 位					第 10 位					改行コード
値	リマーク	起日			値	リマーク	起日			
		年	月	日			年	月	日	
6	1	4	2	2	6	1	4	2	2	
84	90	91	95	97	204	210	211	215	217	

※改行コード：CD-ROMの場合は2バイト

◆データ説明

- 「管区コード」、「要素番号」、「RMK(リマーク：値の品質)」については、下記符号説明の通り。

◇管区コード

管区コード	管区
1	札幌管区気象台
2	仙台管区気象台
3	東京管区気象台
4	大阪管区気象台
5	福岡管区気象台
6	沖縄気象台

◇要素番号

コード	要素名	単位	コード	要素名	単位
0	積雪差月合計	1cm	15	月最深積雪	1cm
1	日最大風速	注 1)	16	予備	
2	日最大瞬間風速	注 1)	17	積雪差日合計	1cm
3	日最大 10 分間降水量	0.1mm	18	予備	
4	日最大 1 時間降水量	0.1mm	19	日最高気温の低い方から	0.1℃
5	日降水量	0.1mm	20	日最低気温の高い方から	0.1℃
6	日最高気温の高い方から	0.1℃	21	年平均気温の高い方から	0.1℃
7	日最低気温の低い方から	0.1℃	22	年平均気温の低い方から	0.1℃
8	予備		23	年降水量の多い方から	0.1mm
9	月平均気温の高い方から	0.1℃	24	年降水量の少ない方から	0.1mm
10	月平均気温の低い方から	0.1℃	25	年間日照時間の多い方から	0.1h
11	月降水量の多い方から	0.1mm	26	年間日照時間の少ない方から	0.1h
12	月降水量の少ない方から	0.1mm	27	積雪差寒候期合計	1cm
13	月間日照時間の多い方から	0.1h			
14	月間日照時間の少ない方から	0.1h			

注 1) 風向（16 方位）×1000+風速（0.1m/s）×10

風速に関する統計について

1m/s 単位であったが、アメダスデータ等統合処理システムに移行した観測地点から順次 0.1m/s 単位で統計を開始した。

降水量に関する統計について

2008 年 3 月 25 日までは 1mm 単位。2008 年 3 月 26 日からは 0.1mm 単位で統計している。

◇RMK（リマーク）

コード	品質
0	欠測
1	資料不足値
8	正常値

◇風向 16 方位対応表

コード	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	21
風向	静穏	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	欠測

アメダス N 時間降水量日別値ファイル

■収録内容

地域気象観測所で、1 年間に観測された N 時間降水量の日別統計値を、観測地点別に収録している。

■ファイル名

anhdYYYY.FFNNN （YYYY：西暦年、FFNNN：観測所番号）

■レコード仕様

記録形式：バイナリー形式（バイトオーダー：リトルエンディアン）

ファイルサイズ：1 日 92 バイト×366 日

ソート順序：観測月日順

■記録形式

◆ファイル全体構造

項目	1 月 1 日のデータ	1 月 2 日のデータ		12 月 31 日のデータ
バイト数	92	92		92

項目	観測所番号	年	月	日	予備	日別値
バイト数	4	2	2	2	2	80
通算バイト数	4	6	8	10	12	92

◇日別値データ部

No	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
項目	日最大1時間降水量+RMK	同左起時+RMK	日最大3時間降水量+RMK	同左起時+RMK	日最大6時間降水量+RMK	同左起時+RMK	日最大12時間降水量+RMK	同左起時+RMK	日最大 24 時間降水量+RMK	同左起時+RMK	日最大 48 時間降水量+RMK	同左起時+RMK	日最大 72 時間降水量+RMK
単位	0.1mm	—	0.1mm	—	0.1mm	—	0.1mm	—	0.1mm	—	0.1mm	—	0.1mm
バイト数	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2

(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)
同左起時+RMK	日最大2時間降水量+RMK	同左起時+RMK	予備	予備	予備	予備
—	0.1mm	—	—	—	—	—
2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2

◆データ説明

- データは、小数点を含まない整数型（有効精度分の整数値）。各項目で、上位 2 バイトに値、下位 2 バイトに RMK が入力されている。
- データ項目で観測値がない場合や、「予備」では、初期値（short 2 バイトの 0×7FFF）で埋められている。
- 「RMK」については、下記符号説明の通り。
- 2 月 29 日がない場合は、その日の全てのレコードを初期値とする
- 「観測所番号」の予備は、初期値（4 バイトで 0×FFFFFFFF）で埋められている。

◆符号説明

◇RMK（リマーク）

コード	品質
0	欠測
1	資料不足値
8	正常値

アメダス N 時間降水量月・年別値ファイル

■収録内容

地域気象観測所で、1 年間に観測された N 時間降水量の月・年別統計値を、観測地点別に収録している。

■ファイル名

anhmaFFNNN_YYYY.csv （YYYY：西暦年、FFNNN：観測所番号）

■レコード仕様

記録形式：テキスト（CSV）形式

ファイルサイズ：233 バイト+ 改行コード × 13（全月+年）

レコード長：233 バイト+改行コード

ソート順序：月

■記録形式

◆レコード全体構造

項目	観測所番号	西暦年	月	月別値	改行コード
バイト数	5+1	4+1	2+1	219	
開始バイト	1	7	12	15	

※改行コード：CD-ROM の場合は 2 バイト

◆レコード部分構造

◇月別値データ部

No	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
項目	日最大1時間降水量+RMK	同左起時+RMK	日最大3時間降水量+RMK	同左起時+RMK	日最大6時間降水量+RMK	同左起時+RMK	日最大12時間降水量+RMK	同左起時+RMK	日最大 24 時間降水量+RMK	同左起時+RMK	日最大 48 時間降水量+RMK	同左起時+RMK	日最大 72 時間降水量+RMK
単位	0.1mm	—	0.1mm	—	0.1mm	—	0.1mm	—	0.1mm	—	0.1mm	—	0.1mm
バイト数	9+2	9+2	9+2	9+2	9+2	9+2	9+2	9+2	9+2	9+2	9+2	9+2	9+2

(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)
同左起時+RMK	日最大2時間降水量+RMK	同左起時+RMK	予備	予備	予備	予備
—	0.1mm	—	—	—	—	—
9+2	9+2	9+2	9+2	9+2	9+2	9+1

※それぞれの項目の間（データとリマークの間も含む）にはカンマ(1 バイト分)が入る。

◆データ説明

- 「RMK（リマーク：値の品質）」については、下記符号説明の通り。
- データは、小数点を含まない整数型（有効精度分の整数値）。

◆符号説明

◇RMK（リマーク）

コード	品質
0	欠測
1	資料不足値
5	準正常値
8	正常値

。

アメダス N 時間降水量極値順位値ファイル

■収録内容

地域気象観測所で、1 年間に観測された N 時間降水量の極値順位値を、観測地点別に収録している。

■ファイル名

anhrankFFNNN.csv （FFNNN：観測所番号）

■レコード仕様

記録形式：テキスト（CSV）形式

ファイルサイズ：267 バイト+ 改行コード × 13（全月+年）× 12（要素数（予備を含む））

レコード長：267 バイト+改行コード

ソート順序：要素番号、月

■記録形式

◆レコード全体構造

項目	観測所番号	要素番号	月	順位値のレコード
バイト数	5+1	2+1	2+1	255

◆レコード部分構造

項目	観測開始年	観測開始月	観測終了年	観測終了月	1 位のレコード	2 位のレコード		10 位のレコード	改行コード
バイト数	4+1	2+1	4+1	2+1	24	24		23	
開始バイト	1	6	9	14	17	41		233	

※改行コード：CD-ROM の場合は 2 バイト

◆順位値のレコード構造

No	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
項目	値	RMK	観測年	観測月	観測日*	観測時刻
バイト数	5+1	1+1	4+1	2+1	2+1	4+1

※ それぞれの項目の間（データとリマークの間も含む）にはカンマ(1 バイト分)が入る。

※ 10 位の観測日はデータの後にカンマが入らない（23 バイトになる）

◆データ説明

- 「要素番号」、「RMK」については、下記符号説明の通り。
- データは、小数点を含まない整数型（有効精度分の整数値）。

◆符号説明

◇要素番号

コード	要素名	単位
1	日最大1時間降水量の多いほうから	0.1mm
2	月最大3時間降水量の多いほうから	0.1mm
3	月最大6時間降水量の多いほうから	0.1mm
4	月最大12時間降水量の多いほうから	0.1mm
5	月最大24時間降水量の多いほうから	0.1mm
6	月最大48時間降水量の多いほうから	0.1mm
7	月最大72時間降水量の多いほうから	0.1mm
8	月最大2時間降水量の多いほうから	0.1mm
9	予備	
10	予備	
11	予備	
12	予備	

◇RMK（リマーク）

コード	品質
0	欠測
1	資料不足値
8	正常値

アメダス 地点情報履歴ファイル

■収録内容

全国の地域気象観測所の履歴情報を収録している。

■ファイル名

amdmaster.index

■レコード仕様

記録形式：テキスト（CSV）形式

レコード長：149 バイト＋改行コード

ソート順序：観測所番号、観測開始年月日

■記録形式

◆レコード全体構造

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
項目	観測所番号	観測所名 (漢字)	観測所名 (カナ)	観測所名 (ローマ 字)	緯度	緯度	経度	経度	高度	風速計の 高さ	降水量の 統計の有無	風の 統計の有無	気温の 統計の有無
バイト	5	20	15	30	2	4	3	4	4	5	1	1	1
開始バイト	1	7	28	44	75	78	83	87	92	97	103	105	107

14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	23	24	25	26	改行 コード
日照時間の 統計の有無	積雪の 統計の有無	観測開始西 暦年	観測開始月	観測開始日	観測終了西 暦年	観測終了月	観測終了日	旧観測所番 号	降水量の 統計切断	風の 統計切断	気温の 統計切断	日照時間の 統計切断	積雪の深さ の統計切断	
1	1	4	2	2	4	2	2	5	1	1	1	1	1	
109	111	113	118	121	124	129	132	135	141	143	145	147	149	

※それぞれの項目の間にはカンマ(1 バイト分)が入る。

※改行コード：CD-ROM の場合は 2 バイト

◆データ説明

- (5) の「緯度」と (7) の「経度」は度、(6) の緯度と (8) の経度は分（小数第 1 位まで）を入力している。
- 「高度」は、メートル単位の整数で入力している。
- 「風速計の高さ」は、メートル単位で、小数第 1 位まで入力している。
- 項目 (11) ～ (15) は、各観測測器の設置の有無を表し、設置されていない場合は '0'、設置されている場合は '1'。
- 現在の観測所情報は、「観測終了西暦年」、「観測終了月」、「観測終了日」が '9999'、'99'、'99' になっている行に記述されている。
- 「旧観測所番号」は、累年統計が接続する旧観測所の番号。観測所番号の変更がない場合には「観測所番号」と同じ値が記述されている。
- 「風の統計接続」…は、旧観測所番号との間の統計が接続しているかを示す。
 - 0：接続する（変更前後の値を接続して統計できる）
 - 1：接続しない（切断）（変更前後の値を接続して統計できない）
 - 4：太陽電池式日照計から回転式日照計への変更に伴い、平年値を補正して接続、累年極値順位値をそのまま接続
 - 5：接続しない（切断）＋回転式日照計の設置

なお、観測開始時には、旧観測所番号に現在の観測所番号を入れ、各要素とも切断を表す「1」とする

アメダス 地点情報履歴ファイル（詳細版）

■収録内容

全国の地域気象観測所の履歴情報を収録している。

■ファイル名

amdmaster.index2

■レコード仕様

記録形式：テキスト（CSV）形式

レコード長：329 バイト＋改行コード

ソート順序：観測所番号、観測開始年月日

■記録形式

◆レコード全体構造

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
項目	観測所番号	四要素の 観測所名 (漢字)	四要素の 観測所名 (カナ)	四要素の 観測所名 (ローマ字)	積雪の 観測所名 (漢字)	積雪の 観測所名 (カナ)	積雪の 観測所名 (ローマ字)	観測地点を 代表する緯 度(度)	観測地点を 代表する緯 度(分)	観測地点を 代表する緯 度(度)	観測地点を 代表する緯 度(分)	観測地点を 代表する高 度	予備
バイト	5	20	15	30	20	15	30	2	4	3	4	4	5
開始バイト	1	7	28	44	75	96	112	143	146	151	155	160	165

14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
予備	予備	予備	予備	予備	風向風速計 の高さ	予備	予備	予備	予備	予備	予備	予備	予備
2	4	3	4	4	5	2	4	3	4	4	5	2	4
171	174	179	183	188	193	199	202	207	211	216	221	227	230

28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41
予備	予備	予備	予備	積雪の観測 地点の緯度 (度)	積雪の観測 地点の緯度 (分)	積雪の観測 地点の経度 (度)	積雪の観測 地点の経度 (分)	積雪の観測 地点の高度	予備	降水量の 統計の有無	風の 統計の有無	気温の 統計の有無	日照時間の 統計の有無
3	4	4	5	2	4	3	4	4	5	1	1	1	1
235	239	244	249	255	258	263	267	272	277	283	285	287	289

42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	改行 コード
積雪の 統計の有無	観測開始西 暦年	観測開始月	観測開始日	観測終了西 暦年	観測終了月	観測終了日	旧観測所番 号	降水量の 統計切断	風の 統計切断	気温の 統計切断	日照時間の 統計切断	積雪の深さ の統計切断	
1	4	2	2	4	2	2	5	1	1	1	1	1	
291	293	298	301	304	309	312	315	321	323	325	327	329	

※それぞれの項目の間にはカンマ(1 バイト分)が入る。

※改行コード：CD-ROM の場合は 2 バイト

◆データ説明

- 「四要素」とは、「降水量・風（風向・風速）・気温・日照時間」の四つの観測要素
 - 緯度（分）と経度（分）は、小数第 1 位までを入力している。
 - 「高度」は、メートル単位の整数で入力している。
 - 「風速計の高さ」は、メートル単位で、小数第 1 位まで入力している。
 - 項目（38）～（42）は、各観測測器の設置の有無を表し、設置されていない場合は '0'、設置されている場合は '1'。
 - 現在の観測所情報は、「観測終了西暦年」、「観測終了月」、「観測終了日」が '9999'、'99'、'99' になっている行に記述されている。
 - 「旧観測所番号」は、累年統計が接続する旧観測所の番号。観測所番号の変更がない場合には「観測所番号」と同じ値が記述されている。
 - 項目（50）～（54）は、旧観測所番号との間の統計が接続しているかを示す。
 - 0：接続する（変更前後の値を接続して統計できる）
 - 1：接続しない（切断）（変更前後の値を接続して統計できない）
 - 4：【日照】太陽電池式日照計から回転式日照計への変更に伴い、平年値を補正して接続、累年極値順位値をそのまま接続
 【風】1 分統計の開始、観測単位の変更（1m/s⇒0.1m/s）最大瞬間風速の統計開始、その他の風の統計は接続
 【気温】1 分統計の開始、気温の統計は接続
 - 5：【日照】接続しない（切断）＋回転式日照計の設置
 【風】1 分統計の開始、観測単位の変更（1m/s⇒0.1m/s）最大瞬間風速の統計開始、その他の風の統計は切断
 【気温】1 分統計の開始、気温の統計は切断
- なお、観測開始時には、旧観測所番号に現在の観測所番号を入れ、各要素とも切断を表す「1」とする。

アメダス 地点情報ファイル（アメダスデータ等統合処理システム移行地点一覧）

■収録内容

アメダスデータ等統合処理システムに移行した観測所リスト。

■ファイル名

amdmaster.index3

■レコード仕様

記録形式：テキスト（CSV）形式

レコード長：82 バイト＋改行コード

ソート順序：観測所番号

■記録形式

◆レコード全体構造

No.	1	2	3	4	5	改行コード
項目	観測所番号	観測所名 （漢字）	観測所名 （カナ）	観測所名 （ローマ 字）	システム移 行開始 年月日	
バイト	5	20	15	30	8	
開始バイト	1	7	28	44	75	

※それぞれの項目の間にはカンマ(1 バイト分)が入る。

※改行コード：CD-ROM の場合は 2 バイト

No	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)
項目	予備	予備	予備	予備	最深積雪＋ RMK	同左起時＋ RMK	予備	予備	予備	（最大10分 間降水量＋ RMK）＋ （起時分＋ RMK）	（最大1時 間降水量＋ RMK）＋ （起時分＋ RMK）	（最大風速 ＋RMK） ＋（起時分 ＋RMK）	同左風向 ＋RMK
単位	—	—	—	—	1cm	時	—	—	—	0.1mm	0.1mm	0.1m/s	16方位
バイト数	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2	2+2

No	(27)	(28)	(29)	(30)
項目	（最高気温 ＋RMK） ＋（起時分 ＋RMK）	（最低気温 ＋RMK）＋ （起時分＋ RMK）	（最大瞬間 風速＋RM K）＋（起 時分＋RM K）	同左風向 ＋RMK
単位	0.1℃	0.1℃	0.1m/s	16方位
バイト数	2+2	2+2	2+2	2+2

◆データ説明

- 「観測所種別」、「RMK（リマーク：値の品質）」、「風向」については、下記符号説明の通り。
- データは、小数点を含まない整数型（有効精度分の整数値）。各項目で、上位2バイトに値、下位2バイトにRMKが入力されている。ただし、(23)(24)(25)(27)(28)(29)については、上位2バイトが（値×100）と（RMK）との和、下位2バイトが（起時分×10）と（RMK）との和となっている。
【注意】0.0℃未満の気温は例外（値とRMKの和ではない） -5.3℃（正常値） ⇒ 上位2バイトの表記は -538
- 最大1時間降水量、最大風速及び最高・最低気温の統計値は、2002年までは1時間値（正時値）を用い、2003年以降は10分値（正10分値）を用い、2008年以降はアメダスデータ等統合処理システムに移行した観測地点から順次1分値を用いて求めている。
- 2008年3月26日に積雪差翌9-当9時の統計を廃止し、以降予備とした。
- データ項目で観測値がない場合や、「予備」では、初期値（2バイトで0×7FFF）が入力されている。
【注意】(23)(24)(25)(27)(28)(29)については、上位2バイトの（値×100＋RMK）で1つの初期値（2バイトで0×7FFF）、下位2バイトが（起時分×10＋RMK）で1つの初期値（2バイトで0×7FFF）となる。

◆符号説明

◇観測所種別

コード	観測所種別
0	雪のみを観測する地点
1	降水量のみを観測する地点
2	降水量、雪を観測する地点
4	降水量、風、気温、日照時間の4要素を観測する地点、または降水量、風、気温の3要素を観測する地点
5	降水量、風、気温、日照時間、雪の5要素、または降水量、風、気温、雪の4要素を観測する地点

◇RMK（リマーク）

コード	品質
0	欠測
1	疑問値（時別値）、資料不足値（日別値）
5	準正常値（日別値）
8	正常値

◇風向 16 方位対応表

コード	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
風向	静穏	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N

アメダス 時別値ファイル（テキスト形式）

旧形式ファイル（修正対応のみ）

■収録内容

地域気象観測所で、1 か月間に観測された地域気象観測（アメダス）の時別観測値（毎時）を、観測地点別に収録している。

■ファイル名

ahFFNNN_YYYYMM.csv （FFNNN：観測所番号、YYYY：西暦年、MM：月）

■レコード仕様

記録形式：テキスト（CSV）形式

レコード長：表題行 4 行までそれぞれ

38 バイト+ 改行コード（2 バイト）

44 バイト+ 改行コード（2 バイト）

128 バイト+ 改行コード（2 バイト）

44 バイト+ 改行コード（2 バイト）

第 5 行目以降は

43 バイト+ 改行コード（2 バイト）

ソート順序：観測日時順

■記録形式

◆レコード全体構造（第 5 行目以降）

No. 項目 単位	日	,	時	,	(1) 降水量 1mm	,	RMK	,	(2) 風向 16 方位	,	RMK	,	(3) 風速 1m/s	,	RMK	,
バイト数	2	1	2	1	5	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1
開始バイト	1	3	4	6	7	12	13	14	15	17	18	19	20	22	23	24

(4) 気温 0.1℃	,	RMK	,	(5) 日照時間 0.1h	,	RMK	,	(6) 積雪 1cm	,	RMK	改行コード
5	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	
25	30	31	32	33	36	37	38	39	42	43	

◆データ説明

- RMK（リマーク：値の品質）については、下記符号説明の通り。
- データの単位及び最小位数は下記の通り。風向の対応は下記符号説明の通り。

要素	単位	要素	単位
降水量	1mm	気温	0.1℃
風向	16 方位	日照時間	0.1 時間
風速	1m/s	積雪	1cm

◆符号説明

◇RMK（リマーク）

コード	品質
0	正常値
3	疑問値
9	欠測または観測していない

◇風向 16 方位対応表

コード	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
風向	静穏	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N

アメダス 日別値ファイル（テキスト形式）

旧形式ファイル（修正対応のみ）

■収録内容

地域気象観測所で、1 か月間に観測された地域気象観測（アメダス）の日別統計値を、観測地点別に収録している。

■ファイル名

adFFNNN_YYYYMM.csv （FFNNN：観測所番号、YYYY：西暦年、MM：月）

■レコード仕様

記録形式：テキスト（CSV）形式

レコード長：表題行 5 行までそれぞれ

38 バイト+ 改行コード（2 バイト）

44 バイト+ 改行コード（2 バイト）

141 バイト+ 改行コード（2 バイト）

313 バイト+ 改行コード（2 バイト）

121 バイト+ 改行コード（2 バイト）

第 6 行目以降は

126 バイト+ 改行コード（2 バイト）

ソート順序：観測日順

■記録形式

◆レコード全体構造

No. 項目	日		(1) 日降水量		RMK		(2) 最大 1 時間降水量		RMK		(3) 同左起時		RMK		(4) 平均風速		RMK	
単位			1mm				1mm				時×100+分				0.1m/s			
バイト数	2	1	6	1	1	1	5	1	1	1	4	1	1	1	4	1	1	1
開始バイト	1	3	4	10	11	12	13	18	19	20	21	25	26	27	28	32	33	34

(5) 最大風速		RMK		(6) 同左起時		RMK		(7) 同風向		RMK		(8) 平均気温		RMK		(9) 最高気温		RMK	
1m/s				時×100+分				16方位				0.1℃				0.1℃			
2	1	1	1	4	1	1	1	2	1	1	1	5	1	1	1	5	1	1	1
35	37	38	39	40	44	45	46	47	49	50	51	52	57	58	59	60	65	66	67

(10) 同左起時		RMK		(11) 最低気温		RMK		(12) 同左起時		RMK		(13) 日照時間		RMK		(14) 積雪差合計		RMK	
時×100+分				0.1℃				時×100+分				0.1 h				1cm			
4	1	1	1	5	1	1	1	4	1	1	1	4	1	1	1	3	1	1	1
68	72	73	74	75	80	81	82	83	87	88	89	90	94	95	96	97	100	101	102

(15) 最深積雪		RMK		(16) 同左起時		RMK		(17) 最多風向		RMK		(18) 予備		RMK		改行コード			
1cm				時×100+分				16方位				—							
3	1	1	1	4	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1					
103	106	107	108	109	113	114	115	116	119	120	121	122	125	126					

◆データ説明

- RMK（リマーク：値の品質）については、下記符号説明の通り。
- データの単位及び最小位数は下記の通り。風向の対応は下記符号説明の通り。
- 2008 年 3 月 26 日に積雪差翌 9-当 9 時の統計を廃止し、以降予備とした。

要素	単位	要素	単位
降水量	1mm	気温	0.1℃
風向	16 方位	日照時間	0.1 時間
平均風速	0.1m/s	最大風速	1m/s
積雪	1cm		

◆符号説明

◇RMK (リマーク)

コード	品質
0	正常値
1	準正常値
4	資料不足値
9	欠測、または統計していない

◇風向 16 方位対応表

コード	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
風向	静穏	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N

アメダス 旬・月別値ファイル（テキスト形式）

旧形式ファイル（修正対応のみ）

■収録内容

地域気象観測所で1か月間に観測された、旬・月別統計値を、観測地点別に収録している。

■ファイル名

a10dmFFNNN_YYYYMM.csv（FFNNN：観測所番号、YYYY：西暦年、MM：月）

■レコード仕様

記録形式：テキスト（CSV）形式

ファイルサイズ：（1旬 375バイト＋改行コード）× 4

レコード長：375バイト＋改行コード

ソート順序：旬番号

■記録形式

◆レコード全体構造

No. 項目	旬番号		(1) 降水量合計		RMK		(2) 最大1時間降水量		RMK		(3) 同左起時		RMK		(4) 最大日降水量		RMK		(5) 同左起日	
単位			1mm				1mm				日*1000+時*10+分/10				1mm				日	
バイト数	2	1	6	1	1	1	5	1	1	1	5	1	1	1	6	1	1	1	2	1
開始バイト	1	3	4	10	11	12	13	18	19	20	21	26	27	28	29	35	36	37	38	40

RMK		(6) 平均風速		RMK		(7) 最大風速		RMK		(8) 最大風速風向		RMK		(9) 同左起時		RMK		(10) 最多風向		RMK		(11) 積算気温	
		0.1m/s				1m/s				16方位				日*1000+時*10+分/10				16方位				1℃	
1	1	4	1	1	1	3	1	1	1	2	1	1	1	5	1	1	1	2	1	1	1	6	1
41	42	43	47	48	49	50	53	54	55	56	58	59	60	61	66	67	68	69	71	72	73	74	80

RMK		(12) 平均気温		RMK		(13) 日最高気温の平均		RMK		(14) 日最低気温の平均		RMK		(15) 最高気温		RMK		(16) 同左起時		RMK	
		0.1℃				0.1℃				0.1℃				0.1℃				日*1000+時*10+分/10			
1	1	5	1	1	1	5	1	1	1	5	1	1	1	5	1	1	1	5	1	1	1
81	82	83	88	89	90	91	96	97	98	99	104	105	106	107	112	113	114	115	120	121	122

(17) 最低気温		RMK		(18) 同左起時		RMK		(19) 日照時間		RMK		(20) 積雪差合計		RMK		(21) 予備		RMK		(22) 積雪差日合計の最大	
0.1℃				日*1000+時*10+分/10				0.1h				1cm				—				1cm	
5	1	1	1	5	1	1	1	6	1	1	1	4	1	1	1	4	1	1	1	3	1
123	128	129	130	131	136	137	138	139	145	146	147	148	152	153	154	155	159	160	161	162	165

RMK		(23) 同左起日		RMK		(24) 最深積雪		RMK		(25) 同左起時		RMK		(26) 日降水量（≥1mm）		RMK		(27) 日降水量（≥10mm）		RMK	
		日				1cm				日*100+時				日				日			
1	1	2	1	1	1	4	1	1	1	4	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1
166	167	168	170	171	172	173	177	178	179	180	184	185	186	187	189	190	191	192	194	195	196

(28) 日降水量（≥30mm）	,	RMK	,	(29) 日降水量（≥50mm）	,	RMK	,	(30) 日降水量（≥70mm）	,	RMK	,	(31) 日降水量（≥100mm）	,	RMK	,	(32) 日最大風速（≥10m/s）	,
日				日				日				日				日	
2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1
197	199	200	201	202	204	205	206	207	209	210	211	212	214	215	216	217	219

RMK	,	(33) 日最大風速（≥15m/s）	,	RMK	,	(34) 日最大風速（≥20m/s）	,	RMK	,	(35) 日最大風速（≥30m/s）	,	RMK	,	(36) 日平均気温（<0℃）	,	RMK	,
		日				日				日				日			
1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1
220	221	222	224	225	226	227	229	230	231	232	234	235	236	237	239	240	241

(37) 日平均気温（≥25℃）	,	RMK	,	(38) 日最高気温（<0℃）	,	RMK	,	(39) 日最高気温（≥25℃）	,	RMK	,	(40) 日最高気温（≥30℃）	,	RMK	,
日				日				日				日			
2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1
242	244	245	246	247	249	250	251	252	254	255	256	257	259	260	261

(41) 日最高気温（≥35℃）	,	RMK	,	(42) 日最低気温（<0℃）	,	RMK	,	(43) 日最低気温（≥25℃）	,	RMK	,	(44) 日照時間（< 0.1 h）	,	RMK	,
日				日				日				日			
2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1
262	264	265	266	267	269	270	271	272	274	275	276	277	279	280	281

(45) 積雪差日合計（≥3cm）	,	RMK	,	(46) 積雪差日合計（≥5cm）	,	RMK	,	(47) 積雪差日合計（≥10cm）	,	RMK	,	(48) 積雪差日合計（≥20cm）	,	RMK	,	(49) 積雪差日合計（≥50cm）	,
日				日				日				日				日	
2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1
282	284	285	286	287	289	290	291	292	294	295	296	297	299	300	301	302	302

,	RMK	,	(50) 積雪差日合計（≥100cm）	,	RMK	,	(51) 予備	,	予備	,	(52) 予備	,	予備	,	(53) 予備	,
			日				—		—		—		—		—	
1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1
304	305	306	307	309	310	311	312	314	315	316	317	319	320	321	322	324

予備	,	(54) 予備	,	予備	,	(55) 予備	,	予備	,	(56) 予備	,	予備	,	(57) 日最深積雪（≥3cm）	,
—		—		—		—		—		—		—		日	
1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1
325	326	327	329	330	331	332	334	335	336	337	339	340	341	342	344

RMK		(58) 日最深積雪（≥5cm）		RMK		(59) 日最深積雪（≥10cm）		RMK		(60) 日最深積雪（≥20cm）		RMK		(61) 日最深積雪（≥50cm）		RMK	
		日				日				日				日			
1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1
345	346	347	349	350	351	352	354	355	356	357	359	360	361	362	364	365	366

(62) 日最深積雪（≥100cm）		RMK		(63) 日最深積雪（≥200cm）		RMK	改行コード
日				日			
2	1	1	1	2	1	1	
367	369	370	371	372	374	375	

※改行コード：CD-ROM の場合は 2 バイト

◆データ説明

- 一年中観測を行わなかった地点は、統計値ファイルが存在しない
- 旬番号、RMK（リマーク：値の品質）については、下記符号説明の通り。
- 2008 年 3 月 26 日に積雪差翌 9-当 9 時の統計を廃止し、以降予備とした。
- データの単位及び最小位数は下記の通り。風向の対応は下記符号説明の通り。

要素	単位	要素	単位
降水量	1mm	気温	0.1℃
風向	16 方位	日照時間	0.1 時間
風速	0.1m/s	積雪	1cm

◆符号説明

◇旬番号

コード	旬・月
1	上旬
2	中旬
3	下旬
4	月

◇RMK（リマーク）

コード	品質
0	正常値
1	準正常値
4	資料不足値
9	欠測または統計していない

◇風向 16 方位対応表

コード	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
風向	静穏	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N

アメダス 地点情報ファイル（月別形式）

旧形式ファイル（修正対応のみ）

■収録内容

全国の地域気象観測所の地点情報を収録している。

■ファイル名

idxYYYYMM.csv （YYYY:西暦年、MM:月）

■レコード仕様

記録形式 : テキスト（CSV）形式

レコード長 : 111 バイト+ 改行コード（CD-ROM の場合には 2 バイト）

ソート順序 : 地点番号

■記録形式

◆レコード全体構造（第 3 行目以降）

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
項目	観測所番号	観測所名 (漢字)	観測所名 (カナ)	観測所名 (ローマ字)	緯度(度)	緯度(度)	経度(分)	経度(分)	高度	風向風速計の 高さ	降水量観 測フラグ	風観測フ ラグ	気温観測 フラグ
バイト	5	20	15	30	2	4	3	4	4	5	1	1	1
開始バイト	1	7	28	44	75	78	83	87	92	97	103	105	107

14	15	改行コード
日照時間観 測フラグ	積雪の深さ 観測フラグ	
1	1	
109	111	

※それぞれの項目の間にはカンマ(1 バイト分)が入る。

※第 1、2 行目は、収録内容を示す文字列を記録している。第 1 行目 : 198 バイト、第 2 行目 : 64 バイト（いずれも 2 バイトの改行コードを含む）。

◆データ説明

- 「観測所番号」は、観測所番号 5 桁を記録している。「観測所名（漢字、カナ、ローマ字）」は、左詰めで記録している。
- (5) の「緯度」と(7) の「経度」は度（1 度単位）、(6) の「緯度」と(8) の「経度」は分（0.1 分単位）を記録している。
- 「高度」は、海面上からの高さを、1m 単位で記録している。
- 「風向風速計の高さ」は、地上からの風向風速計の高さを、0.1m 単位で記録してある。
- 項目（11）～（15）は、各要素が観測されているかどうかを示す。‘1’：観測している、‘0’：観測していない。
- 月の途中で観測開始した観測所以外は、当月 1 日現在の地点情報を示している。